

The history of NICOLA

創業者ニコラス・ビンセント・ザベッティ（通称ニック）は、終戦後の混沌とした敗戦国日本へ海兵師団の一員として長崎に赴任した後、1946年再来日し日本での成功を目指しました。

終戦後の崩壊した日本の経済復興過程において、50万人を越す来日アメリカ人の中でも、ニックは当時の闇市でかなりの利益をあげ成功した1人でした。

その後、日本で様々な事業を展開するのですが、その事業のひとつが1956年8月 現 飯倉片町交差点の近くの旧我善坊町にニューヨークによくある、洞穴風の暗いアメリカンのイタリア料理店「ニコラス」の開店でした。

この店舗が日本における「ニコラス」第1号店として誕生したのです。

創業者ニックは、1921年イタリア系アメリカ人としてイーストハーレムにあるマンハッタン北部のイタリア人ゲットーで生まれ、幼いころより母親から本場仕込みのピザやイタリア料理を伝授されていましたので、その時の経験が日本でのレストラン事業開始に活かされたのです。

Pizza&イタリアンレストラン「ニコラス」は、当時の日本にはレストランらしいレストランのない時代でしたので、すぐに豊かなアメリカ人のたまり場となり六本木で「一番うまい店」という評判を得て内外の超有名人が出入りすることによりさらに一躍有名店となったのです。

当時来日したエリザベス・テーラーやジョン・ウエインをはじめ多数のハリウwoodsの映画スター達も本物のアメリカン（ニューヨーク）ピザの店として訪れ、さらには明仁皇太子（現天皇）がフィアンセ正田美智子さんと訪れたり、当時の人気者であった力道山や政財界の巨物、有名作家たちのお気に入りの店として高い人気を博しました。

その後も当時の人気を背景に出店を続け順調に業績を上げて行きます。ニックは1961年3月新たに米軍空軍、横田基地前にニコラス横田店（現在の福生市ニコラ横田本店）をオープンします。

ニックはすでに、日本人Y・K氏と結婚しておりましたが、1968年に離婚することとなり、その際に横田店は奥様Y・K氏に譲渡しました。

離婚により、六本木本店などの店舗は、ニックが従来通り経営し、横田店は元奥様Y・K氏が経営することとなりPizza&イタリアンレストラン「ニコラス」の経営が二分化されることになりました。

その後1971年ニックはレストラン事業の業績は順調でしたが、他の事業が不振となり負債を解消するため、N企業の支援を受けて共同事業として再出発するのですが最終的には経営方針の違いから1972年に共同事業を解消します。

しかし、当初の債務は残っていたので、N企業へ債務を返済するため1972年3月自己所有不動産の売却や、代物弁済として「ニコラス本店」の営業権も譲渡することになってしまいました。

ニックは残った六本木交差点の六本木店（六本木プラザ3階）を「ニコラROPPONGI」に名称変更し新本店として、レストラン事業を継続しました。

この結果ニコラスはN企業の「ニコラス」とニックの経営する「ニコラROPPONGI」に分かれることになります。

1975年 ニックは離婚した元妻Y・K氏と復縁し、1983年1月には帰化して日本名「小泉ニコラ」となり日本国籍を取得します。

そして横田店の店名も「ニコラス」から「ニコラ」に変更して現在に至るのです。

ニックの経営していた「ニコラROPPONGI」店は1992年、ニックが北海道で投資した畜産事業の失敗もあってインド料理店「M」に売却せざるを得なくなりニックが心血を注いで育ててきた六本木の「ニコラス」と「ニコラROPPONGI」は完全に他人の手に渡ってしまったのです。

ニックの直営店は妻が経営する「ニコラ横田店」のみとなってしまいました。

1992年6月10日かつて六本木の帝王とも呼ばれ、終戦直後の混乱した日本で波乱万丈の人生を送った「日本を愛し、日本に帰化したアメリカ人“ニック”」は病に倒れ最後は日本人として71歳の生涯を閉じ日本の地に眠ることになりました。

今は、商標登録された“笑顔でピザを持つニックの肖像写真”にその面影を偲ぶことができます。

ニックの最後の砦となった「ニコラ横田店」は、奥様Y・K氏の堅実な経営を礎にニコラピザの高い知名度が培われ、現在も周辺地域の人気店として愛されています。2003年6月奥様Y・K氏が高齢により引退した後は後継者T氏に継承され2008年5月清瀬駅南口店を、2012年11月には浦和店をオープンし現在は3店舗で伝統の味をお楽しみ頂いております。

「ニコラ」は戦後の昭和史の1ページをめくるように様々な経緯と歴史の中で六本木で生まれて、横田基地で育った、日本初のピッツェリアの店です。

創業以来62年間「ナポリからの移民によって伝えられた、ニコラ独自のスパイス&チーズによる伝統の味」をアメリカン（ニューヨーク）ピザにて守り続けています。

今後は、再び創業の地である都心に出店し、さらなる発展を目指しております。

レストラン名「NICOLA」と創業者ニックの「ピザを持つ上半身の顔写真」は商標登録されております。